



平田のみんなの情報誌

ひらた から

雪野山山頂!

ドローンに向かって「はい!チーズ!」

No.102
2023. 12

平田地区文化祭×あゆみふれあいフェスタ2023

10月29日(日)、平田地区文化祭が平田コミュニティセンターと平田体育館を会場に開催されました。今年の文化祭は、平田町に本部のあるあゆみ福祉会が毎年開催してきた「あゆみふれあいフェスタ」と共催となりました。はじめてのコラボイベントとなり、幼児園・小中学校や各サークル等の作品展示のほかに、楽しいステージ発表や模擬店(バザー)、色んなゲームで楽しむコーナ

ー、フリーマーケット、お楽しみ抽選会など今までにはない盛りだくさんな内容でした。大会のテーマは「みんなが集い、語らい、交流を深めよう」であり、障害のあるなしに関わらず、また地域の枠を超えて、会場は子供から大人まで多くの人で賑わい、思い思いに秋の一日を楽しんでいました。



平田コミュニティセンター

秋晴れの中、ゲートボール

10月23日(月) 館長杯ゲートボール大会が上平木町草の根広場で開催されました。皆さん元気いっぱい、プレーを楽しんでおられました。



平田地区スポーツ協会

ナイスプレー続出!

11月12日(日) 平田・市辺地区ふれあいソフトボール大会が開催されました。シニアの試合を含め、6試合され、75対77で惜しくも平田地区は敗れてしまいました。次回は、勝利を目指そう!!



トレイルランを通して平田地区をPR!

11月18日(土)、「はじめての雪野山・瓶割山トレイルラン教室」が開催されました。昨年に続いて2回目の開催となりますが、滋賀県内や大阪府、愛知県、兵庫県などから24人が参加し、キャンセル待ちの方も多く、その関心の高さには驚くばかりです。トレイルランナーズ大阪の安藤大氏の指導で全員が完走し、笑顔あふれる楽しいトレラン教室になりました。

参加者の皆さんから「見晴らしポイントも多く、古墳や瓶割山城跡等の歴史ポイントもあり、御澤神社のお水をいただけて大満足です。」「平田地区の皆さんの地域愛に感動した。」「地元の皆さんで散策路の整備もされているので、もっと多くの方に訪れてほしい。」など多くの意見をいただき、平田地区に魅力発信につながったと思います。



つどいのひろば「すずかけっこ」

みんな元気にうんどうあそび

11月2日(木)、すずかけっこでは、大ホールでうんどうあそびを開催しました。2部制で計23組49人のたくさんの親子が参加してくださいました!

子ども達に大人気の曲に合わせての体操から始まり、よーいどんや、子ども達がコアラさんのお面を付けて『だるまさんがころんだ』ならぬ、『コアラさんがころんだ』で親子で楽しんでもらいました!とっても可愛いコアラさんがたくさんで、親御さんもスタッフもニコニコが止まりませんでした♡

その後も大型遊具や、季節にちなんだお芋ほりごっこを楽しんだ後、最後には、子ども達の大好きなボールプールの中から宝探しをしてもらいました!!見つけた宝物とゴールして、もらったメダルを嬉しそうに持ってニコニコの子ども達でした♪



「すずかけっこ」

☆栄養士さんのおはなし会☆

日 時 12月6日(水) 10:30~11:30 10組(予約制)

テーマ 「完了期から幼児食について」～色々食事のお悩み相談会～

講 師 管理栄養士 大田先生

食事に関する悩み、離乳食に関する悩み、疑問に思うことなど、
抱え込まずに先生に聞いてみましょう!! 事前に質問も受け付けます。



☆クリスマス会&みぞっちといっしょ☆

日 時 12月13日(水) 2部制 各部12組(予約制) 大ホール

1部:10:00~11:00 2部:11:00~12:00

みぞえさんと一緒に歌やパネルシアターなど、親子で一緒に楽しみましょう!!

最初に工作もします。皆さんのお越しをお待ちしております。

☆移動図書館☆

日 時 12月14日(木) 11:30~12:00

コミュニティセンターに移動図書館がきます。(一般の方も是非ご利用ください)

司書さんの絵本の読み聞かせや本の貸し出しがあります。

☆子育て相談日☆

日 時 12月22日(金) 11:00~11:45

子育てコンシェルジュが、パパ・ママのお悩み・困りごとお聞きします!

気軽にご相談ください。事前予約も可能です。お気軽にお越しください。

※詳しくは、つどいの広場すずかけっこまで、お問い合わせください。

※予約制のイベントは定員になり次第締め切ります。

※イベント日の午前中は、ご予約いただいた方のみご利用できます。

◇編集後記◇

11月半ばになり急激に気温が下がり北国だけでなく思わぬ
い場所で降雪が報告されました。この間まで記録に残る残
暑が続いていたのが嘘のようです。また、世界の各地でも天
候の異変が起こっています。雨を必要とするアフリカで干ばつ
が続き、予想外の地域で洪水が起こっています。貧しい国が
さらに貧しくなり食糧不足が叫ばれています。翻って我が国
は食料だけでなく飼料、肥料など多くを輸入に頼っています
が食物廃棄が世界で批判を浴びているにも関わらず危機感
は高まっています。

耕作放棄地が目立ち、ソーラーパネルが景観を壊していま

す。短期的に考えればクリーンエネルギーですが将来には処
理に苦慮する産業廃棄物です。技術の進歩による利益は必
ず不利益も私たちにもたらします。皆が使っているスマホも
最近では負の部分が目立ってきました。AIの進展もさらに問題
を私たちに突きつけて、気候変動だけでなく予期しない異変
に私たちは遭遇するのではないかと懸念しています。

取り巻く自然を眺めていると平田地区だけでも、この環境
が継続するように私たちは活動する必要があります。それに
は夫々がまちづくり協議会など地域の様々な事業に積極的に
参加することから始まるのではないのでしょうか。